



嚙（こえん）性肺炎のリスクも高まります。従って、入れ歯も口の中と同じように清潔に保つことが必要です。できれば毎食後、入れ歯を外して、流

水下で専用ブラシを使って食べかすを取り除いてください。その際、歯磨剤は入れ歯を傷付けますので使用しないでください（入れ歯専用歯磨剤なら使用可能）。

は水に浸して保管する▽落としでも大丈夫なように、手入れは水を張った洗面器の上で行う▽入れ歯の調整や修理は歯科医院でもらうーなども守ること。入院中など長期間入れ歯を外したまましていると装着できなくなる場合がありますが、病状に合わせた対応が必要ですので内科主治医と相談してください。入れ歯は体の一部として機能するものです。病気を防ぐため、快適に使用するために清潔にしておくことが大切です。分からないことは、かかりつけの歯科医院で相談してください。

入れ歯の手入れは

ブラシと洗浄剤漬け置き

夜寝る時は入れ歯を外し、専用洗浄剤に漬け置きすることも必要ですが、その前には必ず専用ブラシで清掃しましょう。入れ歯の表面にはバイオフィルムと呼ばれる細菌の強固な膜が

回答者
坂井 直司
長崎市油木町
さかい歯科医院院長



【問い】80歳を過ぎた父が最近、自分の入れ歯の手入れがうまくできていないようです。代わりに私がしようと思えます。手入れについて教えてください。

（長崎市、55歳女性）

【答え】入れ歯の手入れがおろそかになると、細菌やかびが増殖して、残った歯に悪影響を及ぼすだけでなく、口臭や義歯性の口内炎の原因にもなります。誤

質問をどうぞ

歯と口の健康に関する質問を受け付けます。県歯科医師会の先生方が回答します（直接本人に回答はしません）。症状などを分かりやすくまとめ、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記し、〒852-8601、長崎市茂里町3の1、長崎新聞社生活文化部「お口の相談室」係に送ってください。県歯科医師会のホームページ（<http://www.nda.or.jp/>）も参考にしてください。